

地域エネルギー交流会 2019 年度 2 月 議事録

2020 年 2 月 4 日 (火) 12 時～13 時
広島大学総合科学部 第 3 会議室

出席者；小野寺、市川、栗濱 (広島大学)、薦田 (市民協働センター)、小池 (エコネット東広島)
本永 (市役所農林)、温井 (市役所環境対策課)、井上 (FM 東広島)、重家さん

1. 近況・情報交換

- ・重家さん (Waku Waku Money Cafe)；自然エネルギー農家、ソーラーシェアリング (SS)
3 割は影に＝作物は育つ (夏は多すぎる)、有機農業 (ぼかし活用)
10a 農地の上で SS (13a の一部)、電柱・電線設置；45 万
日本農地の 10% であれば、日本の再生エネルギー電力の 5 割に
＝拡大しない理由は？
千葉大のアンケート；遮光率 30% 以下 3m 以上の高さ (3 割以下) の設計になっていない (効率が悪い)、
行政窓口 (農業委員会) が否定的、SS で収穫量 2 割減になると撤去のペナルティ
広島県で 20 件程度にとどまる
千葉県に広く普及；前回の台風時においても大丈夫だった、
買取価格減＝設備価格も減⇒
- ・FM 東広島、クールチョイス (3 年間；7 月—1 月) が最終回、重家さんが報告
来年度は不明、
市民レベルの発信として重要な役割
SDGs との
- ・講演会 (昨日)；「自分がどう行動するのか」が重要

2. 次回シンポジウム；3 月 9 日 (月) 13 時～17 時

- テーマ；「持続可能社会一里山とエネルギーと地域」(SDGs；エネルギー、産業、森林環境、まちづくり)
@パネラー 4 人；各 30 分 (質疑時間込み)
- ・市長の講演；環境先進都市ビジョン、新電力・エネルギーに関連して→質疑は総合討論に持ち越し
 - ・餘利野 直人先生 (准教授、助教の方々に変更可能性も)；マイクログリッドの小谷への実証の話を中心に
に依頼するものとし、一般市民を想定した平易な内容であることを確認
- @総合討論案；市のこれまでの課題を少し整理していただきつつ 16 時～17 時
「バイオマス産業都市構想をどう駆動していくのか」
現活動の現状 (話題提供)；産業・環境・農林；温井さん (市役所) 10 分～15 分
@松村先生；司会
コメンテーター；市川先生、薦田さん+重家さんにもお願いする
@懇親会；参加者数確認の上場所を決定 (14 日くらいまでに)、

3. 3/10；市内野外研修；max 40 名；想定数は 25 人くらい

- 「東広島市のバイオマスエネルギーと里山をめぐる」
9 時大学西口駐車場 (総合科学部西図書館前) 出発、市役所前 9 時 15 分、西条駅前 9 時 30 分
- ・大道山炭工房 (コミュニティスクールなど)；河内支所での講義なども含む 10 時-12 時
 - ・昼食；竹炭工房 or 福富道の駅
 - ・賀茂バイオマスセンター (森林組合管理)；午後 1 時間 13 時半～14 時半
児玉さんに山の説明などもしてもらおう
 - ・重家さんのところも経由 (バス内でさらに詳細な話を)
- 16 時西条駅、16 時 15 分市役所前、16 時 30 分大学西口駐車場

4. 次回；4 月は相談の上、提案

大学 総合科学研究科 第 3 会議室